



株式会社明和 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

ワークライフバランスの実現



社員が健康で、やりがいを持って職務を行えるように職場環境の整備を進めることを通じて、ワークライフバランスの実現を目指してまいります。

【現在の具体的な取り組み】

- ・有給休暇の取得推進
- ・定期健康診断の実施と健康状態維持のための適正管理の実施

【2030年に向けた取り組み】

- ・社員の資格取得支援
- ・工事現場の労働環境、安全衛生の充実
- ・働きがい向上に繋がる人事制度の導入

環境への配慮



環境配慮型設備への切り替えにより、省エネ・CO2排出量削減に取り組み、当社の事業活動において発生する環境負荷の低減に努めてまいります。

【現在の具体的な取り組み】

- ・ハイブリッド車の導入
- ・高機能、低動力建機の導入
- ・産業廃棄物の適正廃棄ルール of 徹底

【2030年に向けた取り組み】

- ・社有車のハイブリッド車への更なる切替
現在ハイブリッド車所有台数:5台 ⇒ 目標:10台
- ・排出ガス対策、低騒音型建機への切替
- ・事務所のLED照明への切替

社会の要請に対する誠実な対応



当社が“社会の公器”であるとの責任を自覚し、社員及びその家族が、当社の一員であることを、社会に誇れる社内体制づくりに努めてまいります。

【現在の具体的な取り組み】

- ・飲酒運転等の法令遵守の徹底
- ・CTO(最高技術責任者)による工事現場の安全対策指導の実施

【2030年に向けた取り組み】

- ・飲酒運転に関する研修と教育
- ・情報漏えい防止の体制整備
- ・従業員の就労環境の相談窓口の設置

地域への貢献



地域における雇用の創出や文化・芸術活動への支援を通じて、地域の活力向上に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【現在の具体的な取り組み】

- ・地元人材の積極的採用
- ・希望者の再雇用制度の導入
- ・芸術活動への協賛と支援

【2030年に向けた取り組み】

- ・地元人材の積極的採用の拡大による雇用創出
- ・再雇用を活用した社内の技能継承の促進
- ・文化、芸術活動への多面的な支援の実施

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。